

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	絵本実習1	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	しんぼ けいこ		実務経験の有無・職種	有・イラストレーター	
学習目的					
絵本制作において必要なテーマ設定・キャラクター設定・ストーリー構成の基本を学び、物語作品の制作過程で自らの発想を構成・表現・伝達する技術を実技として修得し、自己表現の手段としては勿論、それに留まらず社会に活かすことのできるデザイン・イラストのビジュアル媒体としての役割をイメージし創作でき、またその作品について言葉で説明・紹介できる能力を獲得することがねらいである。					
到達目標					
以下のスキルを獲得することを目標とする。 ①発想を自らのものとし構想を練り、独自の表現手法で制作ができる。 ②制作に適した画材、道具を用いてストーリー作品として完成できる。 ③講師・学生間で自己または他者の作品について議論・検証できる。 ④明確な言葉で自己または他者の作品を理解・紹介・発表できる。 ⑤設けられた期限内で作品を完成・提出することができる。					
教育方法等					
授業概要	一般に流通している本・冊子の形式に捉われず、ストーリー性がありその伝達手段としてデザイン・可視化したものであれば媒体の選択は漫画、動画、立体など自由であり幅広く設定している。その選択の中でディスカッションは毎時間行い、コミュニケーション手段としての自己表現、社会に生きる創作活動の可能性に迫る内容となっている。				
注意点	授業への出席は講師・学生間での情報交換の貴重な機会と自覚し、ディスカッションには積極的に参加する。使用画材など忘れ物をしないよう、前日までに足りないもの、用意するものは揃えておく。授業時間の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施並びに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	週毎の到達度	20%	スケジュールに沿った制作への取り組み方を評価する		
	課題完成度	50%	提出課題の完成度を総合的に評価する		
	プレゼン	20%	作品をどれだけプロデュースできるかを評価する		
	平常点	10%	出席率・授業態度・情報交換への参加度を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ウォーミングアップ		与えられた素材にストーリー性を見出し表現することができる		
2回	キャラクターデザイン①		提示された条件でラフ画を起こすことができる		
3回	キャラクターデザイン②		上記を土台に更に詳細な情報を描写することができる		
4回	キャラクターデザイン③		着彩した完成品を制作できる		
5回	ストーリー演習①		上記の演習で得た素材を元にストーリーの骨子・ラフ画を作成できる		
6回	ストーリー演習②		上記より更に詳細なストーリーを決定し図案を描写できる		
7回	ストーリー演習③		着彩した完成品を制作できる		
8回	プレゼンテーション・講評		上記2点の完成品を説明・紹介・発表・提出することができる		
9回	制作実習①		物語・キャラクターの設定ができる		
10回	制作実習②		上記を更に詳細に可視化(シナリオ・ラフ画・ページ割)することができる		
11回	制作実習③		下描きを作成することができる		
12回	制作実習④		ペン入れに入り、描写を確たるものにできる		
13回	制作実習⑤		着彩に入り、物語を視覚化した最終的な形に仕上げることができる		
14回	制作実習⑥		製本し冊子を制作することができる		
15回	プレゼンテーション・講評		完成品を説明・紹介・発表・提出することができる		